

## 安全と労働を考える市民会議 in 星陵会館



### アメリカからウーバードライバーが来日 ウーバーの実態を語る

2017年9月30日(土) 14時から「安全と労働を考える市民会議」が永田町の星陵会館にて行われました。300名程が集結し、東洋交通からは執行委員を含む14名が出席しました。全国的にも運動を広め、今回で6回目の市民会議となりましたが、今回は実際にアメリカのウーバーで働くドライバーや、日本のウーバードライバーの配達員の話を通じて直接聞くことができる貴重な講演となりました。

日本労働弁護団幹事長の齋(なつめ)弁護士は「ライドシェア(ギグ・エコノミー)は世界84ヶ国で広がっている。日本もオリンピックまでに白タクを合法化する方向で進められている。今こそ組合の組織化を図り、大きな力で闘っていかねばならない」と述べました。



ニューヨークのハイヤー・タクシー、ウーバードライバーなどを組織化し、彼らの権利や尊厳を守り、その地位向上の為に闘う組合の代表を務めるパピライ・デサイ氏は講演に訪れました。そして、アメリカのウーバーの実態や、ウーバーとの闘いについて、とても具体的にわかり易く話をして下さいました。

### 我々の闘いはビジネスモデルに対するもの

現在、アメリカのウーバーで働く乗務員は1時間当たり6ドルに満たない賃金で働いています。サンフランシスコでは何十人も車の中で生活するホームレスがいます。一方、ウーバーの企業価値は600億ドルもあり、そのどろろがシェアリングエコノミーなのでしょいか？

ウーバーは市の役人を雇い味方を増やし、広告業界を買収し政治的なキャンペーンを行っています。ニューヨークではウーバーの台数制限をするよう裁判を起しましたが、1100万ドルで対抗してきました。お金を持っているので闘うにはとても危険な相手です。

これは私達だけの闘いではなく、貧しい人々を助ける為の闘いでもあります。テクノロジに反対しているわけではなく、不公平なシステムであることに反対をしているのです。

### 労働者が立ち上がれば世界は動く！

2017年1月にトランプ政権がイスラム教徒への入国禁止措置に対するストライキを行いました。その際、ウーバーは「運賃を安くするから空港へ行き、ストライキをやめさせよう」と宣伝を打ち出しました。我々はそれに対抗し、「アプリを削除しよう！」という運動を行い、50万人がアプリを削除する結果となりました。また、ウーバードライバーもウーバーに対し裁判を起こし、闘っています。

30年前、タクシードライバーは被雇用者として扱われていました。その後「流し営業は被雇用者ではない」と国が言いだし、乗務員を個人事業者として車のリース代を払わせ、何の補償もない労働者へと変わってしまいました。そこから私達の闘いは始まりました。タクシードライバーやウーバードライバーも組織化し、2016年8月、州労働省がドライバーを被雇用者と認め、失業保険の受給資格を認めました。また、2017年6月にはこの判断が行政法審判官によって支持され、類似の

ウーバードライバーもウーバー社の被雇用者とみなされることになりました。我々はウーバーを排除することが目的ですが、それができないのであればドライバーを組織化し、闘っていき

ます。タクシードライバーは地域に不可欠なヒーロー的な存在です。また、社会的戦士であると思っと思っています。それは東京も同じです。今、私達はグローバルな闘いの一線に立っています。歴史的な闘い

です。ウーバーは世界の色々な所で負けつつあります。団結すれば必ず勝つことができます。闘いに勝つには

- 政治に働きかけること
- テクノロジーにはテクノロジで対抗すること
- 組合から他へ広げていくこと
- 必ず組織化し団結すること

道路に国境はありません。皆で立ち上がり勝利を勝ち取りましょう！



## ウーバーの実態・給与とムチ



ウーバードライバー  
D・カラスコ氏

ニューヨークで長年タクシードライバーを務め、2014年よりウーバードライバーをしている

D・カラスコ氏の講演では、ウーバーの給与とムチについて「ウーバーはとても宣伝・広告が上手で、良いことばかりしか書かれていませんでした。実際に始める時には会社からボーナスを貰い、1日8〜10時間働き、1週間で1,500ドル〜2,000ドル稼いで普通に生活することができました。しかし、2年ほど前に運賃が3割下がりました。今までの運賃を稼ぐには1日14〜17時間働かなければなりません。収入が下がりました。家族との時間も減り、胸が潰れるようになりました。ウーバーは車を増やし、道に溢れるようになりました。更に状況が厳しくなり、最終的にタクシードライバーはフルタイムではなく、パートタイムで働かざるを得なくなりました。その時、私はウーバーに騙されたという気持ちになりました。今では1社では食べていけず、2社・3社に登録をしている乗務員がたくさんいます。

マスコミはウーバーを良い会社だと言いますが、私はそうは思いません。利益を上げることだけを考え、運転手のことは一切考えていません。全ての会社は同じルールで競争するべきです。ウーバーはルールを守らず、誇りを持って仕事をしている我々タクシードライバーを無視しています。こんな会社に騙されてはいけません」と悲痛な思いを訴えました。



ウーバーイーツ  
配達員・鈴木氏

日本で既に始まっている宅配を行うウーバーイーツの配達員をしている鈴木

堅登氏は、アメリカのウーバーと同じ実態であることを報告して下さいました。

「1年前は日給35,000円以上稼げると謳っていました。しかし途中から時給が変

動したり、手数料も25%〜35%に増額され、今では1日12〜17時間働いて15,000円ほどしか稼げなくなり、副業している人も多くいます。また、配達ルートから外れてしまったり、アプリの配車を30秒以内に取らなければキャンセルになったり、次回配車をしないなどのペナルティが課せられます。逆に雨天や雪の日に3件+9000円などの餌で人集めをするなど、手段を選びません。通勤などにケガをしても通勤労災はありません。

私達配達員に労働組合はないですが、SNSなどで仲間と売り上げを公開したり情報共有しています。パートタイムで働ける制度も必要だと思いますが、何の補償もないという現実を変えていかなければなりません。組織化をすれば色々なことに望みはあります」と述べました。



集会後には星稜会館を出発し、青山通りから外堀通り、赤坂通りを行進しパレードを行いました。「シユプレヒコール」もアメリカ式で行い、「DRIVERS POWER」の掛け声に対し「UNION POWER」で返し、「DRIVER IS A ZERO」と叫び、多くの人々の興味を惹きました。海外の方たちの熱い思いが伝わり、とても新鮮で、活気あるデモ行進となりました。



アメリカの2人からのリクエストで「ガンバロー三唱」を行いました(上)  
デモ行進は「白タク合法化阻止」のタスキとプラカード・風船で派手に、街頭へアピールしました(下)



## 2017 秋季闘争 第1回 団体交渉

2017年10月3日(火) 13時から、本社101号室において第1回団体交渉を行いました。

経営側からは伊藤次長・志鎌課長・大貫職員が出席し、執行部は菊池委員長をはじめ、6名が出席しました。

### 「首都高横浜北線」は前向きに検討

伊藤次長より要求項目について、現時点で回答できるのは「2018年度出番表を12月には準備をする」「首都高横浜北線は前向きに検討する」それ以外は現行維持との報告がありました。

(組合側) 嘱託乗務員の基本給については、「同一労働・同一賃金」で同じ条件のもと働いています。現在5勤務になったことで定時

制も減り、70歳最後までこの会社で働こうとしている嘱託乗務員に対し、同じ基本給を出して頂きたい。

(経営側) 日本交通の基準とかけ離れていません。

(組合側) 日本交通の子会社であっても別会社です。もともと賃金体系も違います。何故必要なのかを取締役に説明し、理解を求めて下さい。

(組合側) 乗客の「吐しゃ物」に対する補償についてはどうですか？

(経営側) お客様からクリーニング代を頂いたかどうかの判断が難しい。また、会社に帰らず清掃した場合など、色々な状況がある中で補償というのは難しいです。

(組合側) 会社としては、こちらからクリーニング代を請求してはいけないと教育しています。頂いたかどうかはドライブレコーダーで確認すれば良いことです。会社で清掃し、最後まで労働することが条件など、判断の基準を設ければ良いと思います。「難しいからできない」ではなく、仕事ができなくなつた乗務員の立場でどのように補償をできるか考えて頂きたい。

(経営側) 無線配車の「空転補償」の完全履行については、現在「迎車料金」も出せない中で「予約料金」を含めてということにはできません。また、乗務員の責任のない空転というのでも調べるが大変で判断が難しい。

(組合側) 1日の営業で「A空転」の報告が何十件もあるわけではないので、調べることはできるはずですが、数字を出して検討して下さい。また、9月23日に発生した開局できずに在庫が出来なかつた問題についての説明や補償についてはどうなっているのですか？

(経営側) マイクソフトに問題があるとの見解でしたが、日交のサーバーの容量にも問題があるとのこと、現在調査中です。補償についても日本交通全体のことなので、まだお答えできませんが、締日までには説明できるようにします。

(組合側) 早急にお願いします。

次回の団体交渉は10月26日に行います